

2016年度 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2016年3月22日（木）13時00分～15時00分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院 6階 会議室2
3. 出席者：【委員】寺尾壽夫(委員長)、秦奈峰子(委員)、森唯章(委員)、滝川一(委員)
【病院側】坂本哲也(病院長)、松野彰(安全管理副院長、医療安全管理責任者)、河内正治(安全管理部長、専従安全管理担当医師)、澤村成史(安全管理担当副院長補佐、医療機器安全管理責任者、インフォームドコンセント管理責任者)、溝田淳(総務担当副院長、診療録管理責任者)、川村雅文(診療担当副院長)、渡邊真知子(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、土谷明子(看護部長)、和久正志(事務長・書記)、稲垣宏治(総務課長、内部通報窓口担当者)、小久保真(総務課長補佐)、松岡義英(安全管理部)

4. 監査項目

- (1) 特定機能病院の承認要件の改定について
- (2) 安全管理責任者の配置について
- (3) 安全管理指針の改訂について
- (4) 死亡症例報告の義務化について
- (5) 未承認・適用外・禁忌の医薬品の使用に対するモニタリングについて
- (6) 医薬品安全使用のための業務手順書の改訂について
- (7) 高難度新規医療技術及び未承認新規医薬品等の導入プロセスについて
- (8) 診療録記載責任者による診療録の点検および結果のフィードバックについて
- (9) 職員研修会の受講状況
- (10) 管理者の定める合併症の水準について
- (11) 高難度新規医療技術の申請に係るチェック体制について
- (12) 診療録の量的点検の方法について
- (13) 一般的な適用外医薬品使用のルールについて
- (14) 内部通報窓口の周知について

5. 監査結果

病院長および各安全管理責任者から説明を受け、特定機能病院の新要件に基づく安全管理体制や手順、規程等が整備されていることを確認した。今後もこの体制を維持し患者のため安心安全な医療に努めていただきたい。